

空間価値を最大化する空間データプラットフォーム

# FAC+

空間にまつわるデータを可視化し、感性だけでないデザインを実現する。

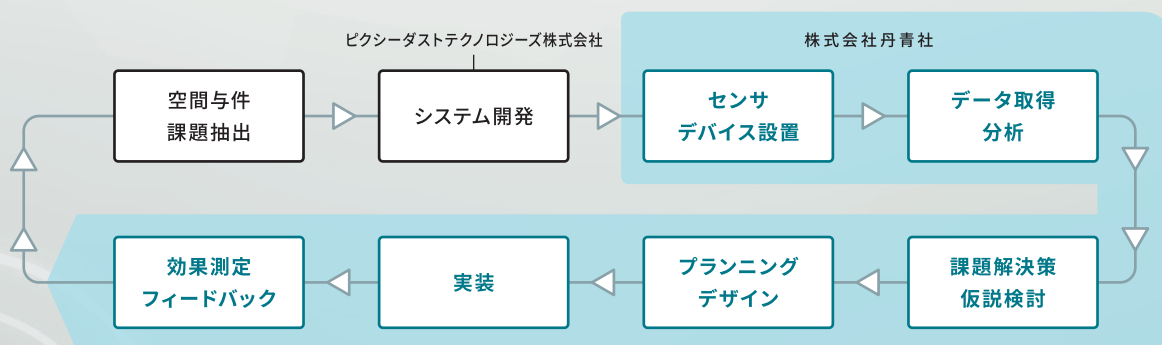
これまでの感性やセンスなどの経験に定量的なデータを掛け合わせるにより、事業主様の課題解決やエンドユーザーのさらなる体験価値向上を目指します。



Tanseisha × Pixie Dust Technologies, Inc.

現場施工からOPEN後の運営データまで、空間にまつわる様々なデータの包括的な収集・分析が可能な独自ソリューションをピクシーダストテクノロジーズ株式会社(代表取締役 落合陽一氏・村上泰一郎氏)とともに開発。

## サービスフロー



空間データの蓄積／蓄積したデータをプランニング、デザインに使用

## 導入事例



### 対象施設：都内商業施設

#### 課題



- 駅徒歩1分の立地なのにテナントの売上や来客数が芳しくない
- 新装時コンセプトに合ったターゲットが来場しているか知りたい
- 今後の改装に向けてターゲットセグメンテーションやMD検討をしたい

#### 分析結果



- 館内を通行した人のうち、**半数以上**が商業エリアを素通りした
- 来場者属性のボリュームゾーンは、**女性30代～40代**であった
- 開業時想定していたより、**男性の来場**が多かった

#### 企画・提案



- ランチ時の利用促進。テイクアウト中心の軽飲食の提供
- 移動中や帰りがけなどに、短時間でサクッと使えるシーンの提供
- 男性客の利用促進・20～40代の男女の利用促進。フロアコンセプト明確化
- 飲食エリアはコンセプトをもった集積エリアとして認知度を上げる



企画資料として  
提案

## 取得データ一覧



人数データ(日別・時間帯別)



性別データ(日別・時間帯別)



年代データ(日別・時間帯別)



興味関心データ(視認データ日別・時間帯別)

※視線検知は不可



ヒートマップ・人流データ(階層別移動等)

※上記は一例で、条件に応じて取得データの種類を追加することも可能。

## ピクシーダストテクノロジー株式会社との協業について

FAC+™は株式会社丹青社とピクシーダストテクノロジー株式会社(以下:PxDT)による協業事業によって開発されたサービスです。2021年より、PxDTが提供する空間データプラットフォーム「KOTOWARI™」を用い、空間にまつわるデータを収集・分析活用することにより空間における課題抽出から解決策の提案、その効果測定までをワンストップで行うサービスを開発しました。

### ピクシーダストテクノロジー株式会社

【本社】東京都千代田区神田三崎町二丁目20番5号  
住友不動産水道橋西口ビル3F,4F  
【研究拠点】テクノトープ 茨城県つくばみらい市板橋3022-1  
代表取締役社 落合陽一 村上泰一郎  
設立 2017年5月10日

### 「KOTOWARI™」について



PxDTが開発した「KOTOWARI™」は空間データ(例:3次元点群データや画像データ)を取得/保存/活用することで空間にある多様な事象をデジタルデータとして取り扱い、統合的に解析する高度なアプリケーション(例:空間のデジタル化、リモート点検、異常検知、産業機器の知能化)の構築を可能とします。

※ KOTOWARI及び関連するロゴは、ピクシーダストテクノロジー株式会社の商標または登録商標です

## 株式会社丹青社

〒108-8220  
東京都港区港南1丁目2番70号 品川シーズンテラス19F  
TEL:03-6455-8100(代表) FAX:03-6455-8220(代表)

### 問い合わせ

CMIセンター FAC+担当 info\_factas@tanseisha.co.jp